

ルートは推測

至：登山口

道不明瞭
不安だが進む

不明瞭な道のため道迷い。
来た道に戻るも戻れずまたもや道迷い。不安も
あったが予定ルートを変更し下山した。

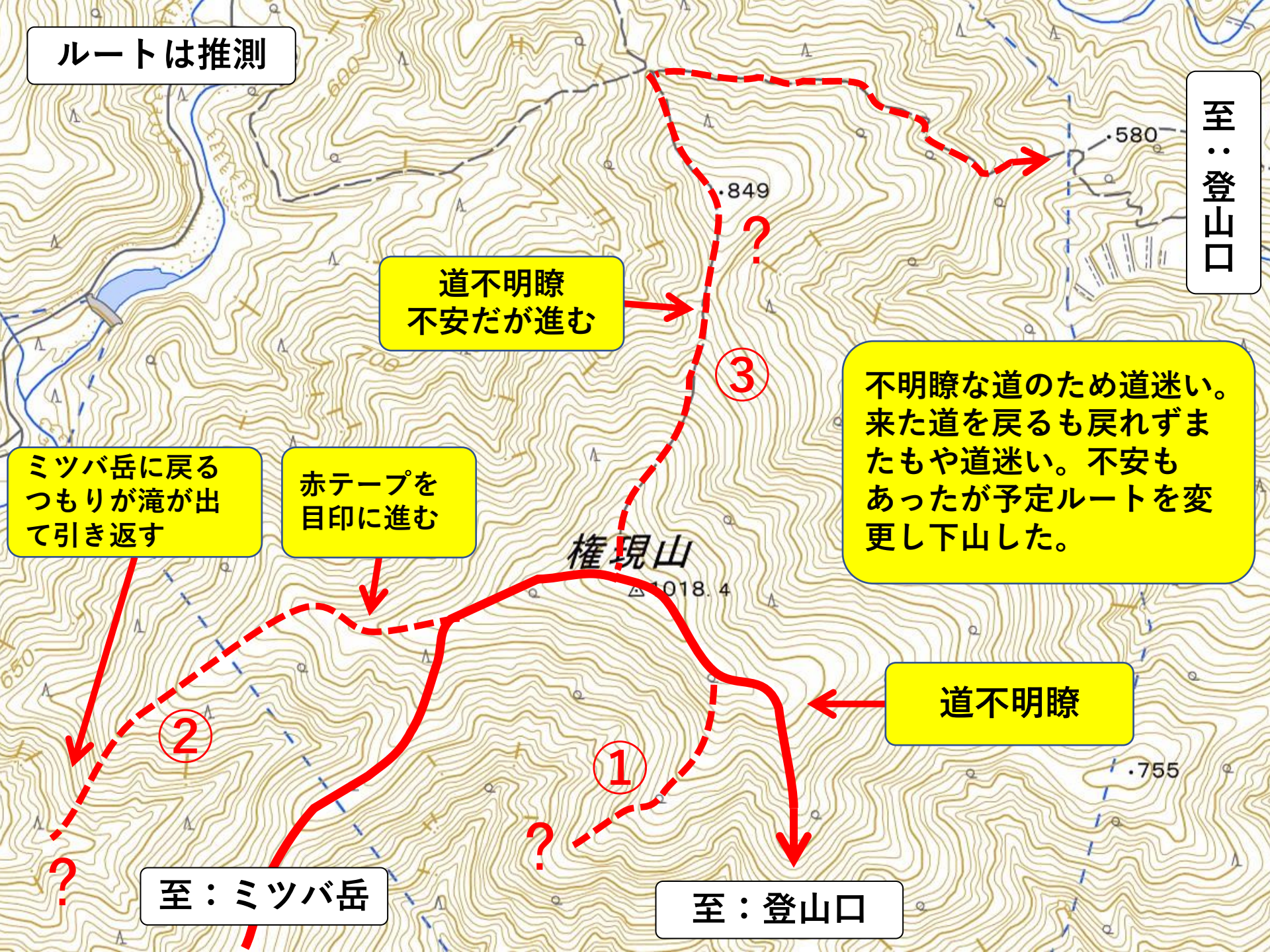
ミツバ岳に戻る
つもりが滝が出て引き返す

赤テープを
目印に進む

道不明瞭

至：ミツバ岳

至：登山口



(12:42)もうどこだかわかりません。山道っぽいところは秒でなくなり、丹沢湖は見えるのでその方面に下って行ったのですが、どんどん道は狭くなり、急になり、崖になり、下るのは断念して、権現山に戻って、上ってきた道をピストンすることにしました。

(12:51)権現山です。1時間くらい迷ってました。ミツバ岳に戻ります。(13:15)赤い印を頼りに下ってたのですが、いつしか赤い印もなくなり、また、道に迷いました。(13:41)でも、“下っていれば、そのうち道路につくかな”と思い、溪流を下っていたのですが、滝に行きつき、断念。権現山付近に分岐があったので、そこを目指しました。

(14:21)分岐です。左の“細川橋”に向かいました。正直、もう、水も食料もなく、ビバークする装備でもなかったもので、左に行ってダメだったら、どうしようか不安でいっぱいでした。（HP参照）

GPSを頼りにしていても道迷いは防げない事例となりました。西丹沢は道が不明瞭で有名。紙地図とコンパスで現在位置と進む方向を見つける技術が必要です。コンパスが使えると安心感が違います。初めての山域でも現在位置をスマホアプリで、進む方向をコンパスで示すことができれば鬼に金棒です。豊川山岳会HP、「初心者からの読図」コーナーの「コンパスの使い方」で詳しく説明させていただいてます。ご一読を！